

学芸員資格取得ガイダンス

E 類 生涯学習コース担当 特任教授
君塚 仁彦

「学芸員」ってどんな職業？

- 学芸員とは、「博物館法」に定められた博物館（歴史系博物館や美術館・文学館、自然史系博物館や科学館、動物園・水族館・植物園、プラネタリウムや天文台なども含む）における専門的職員および、**その職に就くために必要な国家資格**のことで、文化庁が管轄しています。
- 本学の卒業生もこの資格を活かして全国各地で活躍しています。



「学芸員」ってどんな職業？

- 学芸員は、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及、その他事業についての専門的事項をつかさどると規定されています。
- 学芸員が行う職務には、**調査・研究、収集・保存・管理、展示・公開、教育普及活動**があり、社会教育機関における教育支援者としての職務も含まれます。
- 学芸員は、**研究職と教育職の性格を併せ持つ教育支援職の一つ**です。文化遺産の保管や教育文化での活用だけでなく、**ESD**（Education for Sustainable Development）などでもその活躍が期待されています。



本学が目指す学芸員資格取得者

博物館実務に対する実践的知識と基本的技能を持つ人材。

資料や作品に関する調査研究の成果を踏まえて、文化的・科学的・教育的な意義を、展示や教育活動等を通して、さまざまな人びとに、わかりやすく、楽しく伝え、学びの空間を創ることができる力量を持つ人材。

個別研究領域の専門性を大切にしながら、領域を超える幅広い視野と、研究成果を分かりやすく伝える教育力を併せ持つ人材。

学校教育と博物館を橋渡しすることができ、子どもから高齢者まで、人びとの学習活動や楽しみを支える教育支援力を持つ人材。

学部3年生用
(現行カリ)

| 本学の開設授業科目・単位数等 | | | | | | 学芸員に関する科目・単位数 | | |
|----------------|------|-----|--------|--------------------|-------|---------------|----------|---|
| 授業科目 | 授業内容 | 単位数 | 標準開設学期 | 開設場所 | 履修方法 | 科目 | 単位数 | |
| 生涯学習社会と博物館 | 同 左 | 2 | Ⅲ | E生涯学習S | 必修 | 博物館教育論 | 2 | |
| 博物館学基礎論 | 同 左 | 2 | Ⅳ | E生涯学習SA | | 博物館概論 | 2 | |
| 博物館資料論 | 同 左 | 2 | Ⅲ | E生涯学習SA | | 博物館資料論 | 2 | |
| 博物館経営論 | 同 左 | 2 | Ⅲ | | | 博物館経営論 | 2 | |
| 博物館実習Ⅰ | 同 左 | 2 | Ⅴ | E生涯学習SA | | 博物館実習 | 3 | |
| 博物館実習Ⅱ | 同 左 | 2 | Ⅵ | | | | | |
| 博物館実習Ⅲ | 同 左 | ② | ⅦⅧ | | | | | |
| 博物館情報・メディア論 | 同 左 | 2 | Ⅴ | E生涯学習SA | | 博物館情報・メディア論 | 2 | |
| 生涯学習概説Ⅰ | 同 左 | 2 | Ⅰ | E生涯学習S E表現教育SB | | 1科目選択 | 生涯学習概論 | 2 |
| 生涯学習概説Ⅱ | 同 左 | 2 | Ⅱ | E生涯学習SA E表現教育SB | | | | |
| 博物館資料保存論 | 同 左 | 2 | Ⅳ | E生涯学習SA | | 必修 | 博物館資料保存論 | 2 |
| 博物館展示論 | 同 左 | 2 | Ⅳ | E生涯学習SA | 1科目選択 | 博物館展示論 | 2 | |
| 博物館と展示の活用 | 同 左 | 2 | Ⅳ | 教育創成科目 | | | | |

令和7(2025)年度担当教員
博物館学関係科目のみ記載

安武先生(東京都北区飛鳥山
博物館学芸員 考古学・博物
館学)

市川先生(東京都江戸東京博
物館学芸員・江戸東京たても
の園園長・日本近世史学・博
物館学)

市川先生

鈴木先生(東京都北区飛鳥山
博物館主任学芸員・考古学)

・ は、名児耶先生・鈴木
耶先生(筆の里工房館長 書
道史・かな研究 博物館学)

のみ、君塚担当

濱崎先生(川崎市民ミュ
ージアム元副館長・学芸員
映像学 博物館学)

未定

名児耶先生(講義内容文系)
吉富先生(本学環境教育研究
センター教授 魚類研究・環
境教育学・展示学)

「博物館実習」のカリキュラムの概要と特色

- 博物館実習 ・ とも火曜2時限目（固定）
- 土曜日見学・実技（ 2026・令和8年度は、春3回、秋2回）



- 基礎実習（原則として学内）
- 多彩なゲスト講師による講演（現役学芸員や展示プロデューサー、文化芸術財団の専門職など）
- 応用実習（北区飛鳥山博物館での実技実習【土曜】、学内での資料、作品の取り扱い実習）
- 見学実習（春・秋あわせて、3館程度、土曜日）
- 博物館実習 で行う、基本計画書・展示シナリオ作成実習

「博物館実習」には、経験値を高め、学芸力・教育支援力
人を伸ばす特別なメニューがあります

【2年生・新カリ】

「博物館実習」（春・2単位）+ 「博物館実習」（秋・2単位）

【3年生以上・旧カリ】

「博物館実習」（通年・4単位）

には、授業内に、任意で履修する2つのコースがあります



世田谷美術館インターンコース（世田谷区砧公園）1996年～



江戸東京たてもの園インターンコース（小金井公園）2025年～

履修するうえでの注意点

- 「博物館情報・メディア論」は、令和8年度も標準開設学期が（3年生春学期・月曜5時限）になっています。
- 「生涯学習社会と博物館」2年春からスタート（資格取得を目指す学部学生は1年次ではなく2年で履修すること）
 - 「博物館学基礎論」2年秋（必ず2年秋で履修）
 - 「博物館実習」3年春（必ず3年春で履修）
 - 「博物館実習」3年秋（必ず3年秋で履修）
 - 「博物館実習」4年次通年（集中）で履修

この5科目は標準履修学年・学期が固定されています。学芸員資格を取る学生は、この5科目は標準履修学年・学期で履修すること。

【理由】実務実習（博物館実習）は、学生の卒論研究テーマ等が博物館から問われ、かつ、4年生しか受け入れてもらえない、同時に実務実習までに間隔を空けずに履修することが求められているため。
希望する館で実習するためには書類選考や面接に勝ち抜くことが必要、本学でも毎年落選者が出ます。
それ以外の科目は、学生さん個々の履修計画により履修可能な学期に単位取得しても大丈夫です。

【よくある質問】学部3年ないしは4年から始めて、本学大学院に進学する場合、学芸員資格を取得することはできますか？

できます。学部3年ないしは4年から関係科目の履修を開始し、本学大学院修士課程、教職大学院に進学する場合、大学院での学部聴講制度を使い、学芸員資格を取得することが可能です。

【学部聴講制度とは】

学部で開設されている授業科目の履修は、指導教員の承諾を得て、年間の履修登録単位数の上限の範囲内で年間14単位まで聴講することができます。ただし、修了単位に含めることはできません。また、一部授業科目を除きます。学芸員資格関係科目は履修可能です。



| | |
|--------------|--------------------|
| 「生涯学習社会と博物館」 | 3年春 or 4年春 |
| 「博物館学基礎論」 | 3年秋 or 4年秋 |
| 「博物館実習」 | 4年春 or 大学院1年春 |
| 「博物館実習」 | 4年秋 or 大学院1年秋 |
| 「博物館実習」 | 大学院1年通年 or 大学院2年通年 |

ガイダンスの最後に

- ただ「資格」ではなく……「学芸員とは何か」「誰のために、何を行う専門職なのか」をよく考えながら・・・自分のこれからの人生をデザインするつもりで取得を検討してください。学芸員は、専門性と実務力、教育支援力が問われる専門職です。
- 学芸大の先輩たちは、全国の国公立の博物館や美術館、科学館、自然史系博物館、地域博物館、動物園、水族館などで学芸員として活躍しています。教育学部出身の強みを活かしています。
- 国や都道府県の文化財担当専門職などの就職でも、学芸員資格は必要です。実際に多くの先輩が専門職として活躍しています。
- 展示制作関連企業や博物館・美術館を持つ企業、自治体の芸術文化振興財団などに就職する際にも必要になるか、有利になる場合があります。実際に多くの先輩が活躍しています。
- 教員を目指しながらでも、時間割が調整できれば取得は可能です。学校教育系の学生も歓迎し、推奨します。受講生の3分の1から年度によっては、約半数が学校教育系の学生です。

担当・相談窓口

○担当教員

君塚仁彦（きみづか よしひこ）

生涯学習コース担当 特任教授

メール：kimizuka@u-gakugei.ac.jp

○事務担当 科目履修上の全体的な相談などは

学務課教務第3係（S棟1階 **窓口**）の 大原係長さん 山本さん

○個別相談がある場合は、メールかTeamsのチャットで担当教員まで連絡してください。